

新ビジョン（教育分野）の反映状況

【番号の意味】以下の①～⑤の約束に盛り込んだ箇所を灰色で着色

- ①全ての子どもにとって、「居心地のよい学校」をつくれます
- ②子どもが失敗を恐れず挑戦し、志と人間力を高められる環境をつくれます
- ③誰一人取り残さない学びと、未来を見据えた先端的な学びを進めます
- ④自律的で特色のある学校づくりを進め、教職員のウェルビーイングを高めます
- ⑤地域とのつながりの中で、社会全体で子どもを見守り支え、育てます

1 基本構想案

「北九州市が目指す都市像」「目指す都市像に込めた思い」⇒大綱案1～2ページ目に記載

(2) 「彩りあるまち」の実現

また、^③子ども一人ひとりの個性や多様性が尊重され、^②持てる可能性を發揮できる教育の推進や、生活を健康で心豊かにする文化 芸術・スポーツの振興、そして、豊かな自然と歴史を生かした観光資源の磨き上げなどにより、魅力あふれるまちづくりを進めます。

(3) 「安らぐまち」の実現

^①こうした^①安心と安全を基礎として、^③年齢や性別、国籍、障害の有無などにかかわらず、^①^⑤誰もが人と人とのつながりの中で、^②お互いを尊重し合い、それぞれが望む生活や夢の実現に向けて一歩先に進むために、温かく支え合う「安らぐまち」を目指します。

2 基本計画案

第2章 「稼げるまち」の実現 ～人も企業も潜在力を開花できるまち～

2 稼げる「人」を育む (P5)

(1) スタートアップの創出・成長

また、^②変化の激しい社会において「生きる力」を向上し、さらに未来の起業家を育成するため、^②チャレンジ精神や創造性・実行力を育むアントレプレナーシップ（起業家精神）教育を小学生期から推進します。

第3章 「彩りあるまち」の実現 ～輝く個性と楽しさがあふれるまち～

また、多様で質の高い教育環境の充実により、^③子どもたちの個性を尊重し、^②将来の可能性を引き出して「彩りある人」を育みます。(P9)

3 彩りある「人」を育む

(1) グローバル人材や理工系人材の育成に向けた教育の推進 (P10)

国際的な競争と共生が進むこれからの時代に求められるグローバルに活躍できる人材や、DX・GXをけん引する人材を育成するため、^③子どもの頃からの外国語や国際理解教育、理工系教育などの先端的な教育が受けられる環境づくりを推進します。

(3) 将来の可能性を開く教育環境の充実 (P11)

⇒大綱案1～2ページ目に記載

こどものウェルビーイング実現に向けて、^③誰一人取り残さない学びと、^③先端的な学びを推進すると同時に、^④教職員のウェルビーイング向上を促進し、^⑤家庭や地域、企業と連携しながら子どもの可能性を引き出す「こどもまんなか」で質の高い教育環境の充実に取り組めます。

第4章 「安らぐまち」の実現 ～誰もがつながるアットホームなまち～

3 子ども・子育ての「安心」を支える

(2) 子どもの健やかな成長への支援

また、社会的養護が必要な児童への支援や児童虐待の対策、^①多様な学びの機会の確保による安全・安心な居場所づくりなど、^⑤家庭のみならず、地域、学校、関係機関、行政などが連携・協働し、子どもたちを社会全体で見守り、健やかに育む環境づくりを進めます。